

## 『一人ひとりの輝かしい成長』

副校長 小林 加奈

薄曇りの中、心配していた天候にも恵まれ、125周年を迎えた今年度はじめの大きな行事であった運動会を無事終えることができました。練習期間から当日まで、子どもたちが見せてくれた姿には、日々の積み重ねが生み出す確かな成長がありました。

練習中には、思うように動けず悔しい表情を見せる子、仲間との息が合わず戸惑う子もいました。しかし、時間を重ねるごとに、子どもたちはお互いに声を掛け合い、励まし合いながら、少しずつ自信をつけていきました。できなかったことができるようになった瞬間、仲間と気持ちが通じ合った瞬間、そして最後まであきらめずに走り抜けた瞬間。子どもたち一人ひとりに成長のドラマがあり、当日の子どもたちの輝く姿を見て、それを近くで見守ってきた教職員一人ひとりもそれぞれに胸が熱くなる瞬間が何度もありました。あさひっ子を中心に学校全体が一つになって、達成感を感じることができた一日となりました。

また、今年度も未就学児競技に100名以上のご参加をいただきました。本校は「接続期カリキュラム研究推進地区」として3年目を迎えました。幼稚園、保育園からの幼児教育と小学校教育との円滑な接続を目指して、様々な取組を行っています。今回の競技も「旭キッズ愛護会」の子どもたちが中心となって運営し、未就学児の子どもたちにも楽しんでもらうことができました。



今年度は「1ばん25ニコあさひっこ」をスローガンに、みんなが笑顔で過ごすことができました。これも、保護者の皆様、地域の皆様の日頃からの温かいご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。皆様の応援が、子どもたちの大きな力と笑顔につながりました。また、当日は受付や見守りボランティア等、たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。今回の経験を、子どもたちがこれからの学校生活に生かしていけるよう、今後も「チーム旭」で教職員一同、力を合わせていきたいと思っております。引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



### ☆速報 運動会アンケート☆

5月26日8:00現在、240件の回答をいただいています。いただいたご意見をもとに、次年度の計画を検討していきます。

運動会アンケートへのご協力ありがとうございました。

